

## メッセージ

核兵器のない平和で公正な世界を実現するため、草の根レベルでの国際的な共同を発展させ、大きな世論を築く大会として開催されている「原水爆禁止2014年世界大会」のご盛会を心からお祝い申し上げます。

皆様方が長年にわたり、核兵器廃絶と世界平和の実現をめざし、熱心に活動を積み重ねておられることに対しまして、心から敬意を表する次第でございます。

広島、長崎への原子爆弾の投下により、一瞬にして数多くの尊い命が奪われてから69年目の夏を迎えましたが、今なお多くの人々の心に深い悲しみと、身体的な苦しみを残しています。

核兵器を使用することの恐ろしさ、悲惨さ、そして平和の尊さを広く世界に伝え、二度とこのような悲劇を繰り返させないよう、次世代に語り継いでいくことが世界で唯一の被爆国である私たちの責務であると考えております。

本市におきましても、昭和58年に「非核平和都市宣言」を行い、昨年6月には、新たに「平和首長会議」にも加盟するなど、これまで平和を愛する文化都市といたしまして、「平和展」をはじめとする様々な施策を行ってまいりました。

世界から戦争や核兵器をなくし、恒久平和を実現することは人類共通の願いです。今後とも、「日本非核宣言自治体協議会」及び「平和首長会議」との連携をさらに深め、世界恒久平和の実現に向け、市民の皆様と共に平和の大切さをより一層訴えてまいり所存でございます。

結びとなりますが、本日の「原水爆禁止2014年世界大会」の成功と、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、メッセージとさせていただきます。

平成26年8月

高槻市長 濱田 剛史